

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和5年5月1日

事業所名 児童発達支援OKプランネット 保護者数30名<児童数30(0組きょうだい)> 回収数27 回答率90%

	チェック項目				ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	はい	いいえ	どちらとも いえない	わから ない			
環境・ 体制 整備	1. 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	0	0	0	・広くてレッスンしやすい。 ・広さこそ感じませんが、目の行き届くスペースで、いつも工夫を凝らして先方方には標準に当たっていただいていると感じています。 ・先方方には一人の生徒さんに集中してしまい、我が子がほっとかれることがあるのでそれが不満です。 ・主曜日の枠は専門的な方がつくってくださっているのですが、普段の療育の枠では保育士の方が多いためかと思いますが、専門的な方からの指導を受け、子どもたちにも計画書に沿った内容にて対応していただいているのが伝わります。 ・保育をベースに言語や心理、作業療法などの観点から子供をみていただいています。	・それぞれのプログラムに合わせて環境調整をしながら、お子さんたちが安全かつ快適に過ごすことのできる活動スペースの確保に、引き続き努めます。
	2. 職員の配置や専門性は適切であるか	23	0	3	1	・法定基準に準じた職員の配置をしております。ひとりひとりのお子さんに丁寧に関わっていただけるように、スタッフ間での連携を強化していきます。 ・引き続き、活動内容やお子さんの様子に合わせたしゅぶんな支援体制となるよう、各職員の専門性を活かしていきます。	
	3. 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境[*]になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	26	0	1	0	・本棚などはないので、子どもが分かってるのか理解出来ません。 ・部屋の使い方も、簡単なルールで子どもがわかりやすいかと思えます。	・活動に合わせて、パーテーションなどを活用した構造化や、スケジュールの提示などを取り入れています。お子さんに合わせた柔軟な配慮ができるように、今後も検討していきます。
	4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	27	0	0	0	・いつ来てもキレイですいつも清潔に感じています。	・清潔な環境を維持していただけるように、努力していきます。
適切 な支 援の 提 供	5. 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画[*]が作成されているか	25	0	0	2	・よく息子を理解して頂き、必要な支援を行なってくださっている。 ・いつもやる内容が似てるのか子どもにあつてはかちうちと不安です ・困りごとなども、気軽に話しやすい雰囲気は助かっています。	・日々の活動後のフィードバックやヒアリングを丁寧に行うことで、保護者の方とお子さんの様子や活動の目的を共有していきます。作業療法や理学療法士、言語聴覚士による個別指導も取り入れながら、お子さんのアセスメントを行っています。
	6. 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもへの支援に必要な項目が適切に選択され、そして、具体的な支援内容が設定されているか	23	0	0	4	・適切に考慮していただけてると感じています。	・保護者の方にとって、わかりやすい説明を心がけるとともに、気兼ねなく質問ができる雰囲気を感じていただくことで、ご納得いただける支援の提供を目指していきます。 ・事業所が提供している支援内容についての周知し、それぞれのお子さんに合わせた支援計画の作成に努めます。
	7. 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25	0	1	1	・ひらがなの練習とても難しいです。	・お子さんに関わる職員間で支援計画の内容をしっかりと共有しううえで、お子さんのニーズに合わせた支援の提供をしていきます。
	8. 活動プログラム[*]が固定化しないよう工夫されているか	25	0	2	0	・毎回、活動プログラムが変わり季節感を感じながら楽しく取り組んでいる。 ・活動プログラムが充実しており、お陰様で毎回子供が楽しんで取り組んでいます。 ・毎回同じような内容で変化があってもいいと思います。 ・個別の時は更に配慮いただけてます。 ・子供達に合わせた日々の活動内容も工夫しながら変化を付けているのだと感じています。	・活動の見直しを持つことで、安心してプログラムに取り組めるということや、繰り返し活動の中での積み重ねが力になるということから、継続的なプログラム構成となっている部分があります。お子さんの様子に合わせて、少しずつプログラムを発展させていくことで、できること・楽しめることを増やしていきます。お子さんの成長を促しているように、日々検討していくとともに、保護者の方とも進捗状況を丁寧に共有しながら、プログラムを工夫していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	9. 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	5	5	9	・以前、通っていた園は協力体制をとることが難しかったものの、OKプランネットの先生方はとても協力的に対応してくださいました。 ・平日は幼児園に通っているのでも十分足りているため、希望しないので不要です。 ・これは何とお伝えしていいかわかりません。	・保護者の方のニーズを受けて、お子さんの所属する保育園・幼稚園への訪問などにより、連携を図っています。園との連携体制やご利用いただける支援についての周知に努めてまいります。
	10. 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	0	0	0	・不安や疑問に思ったことはありません。	・契約時などに、丁寧にわかりやすい説明を心がけてまいります。
	11. 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の内容及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	26	0	0	1	・定期的に行われていると感じています。	・引き続き、ガイドラインの周知に努めてまいります。
	12. 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング[*]等）が行われているか	14	1	3	9	・希望者には対応していただきました。ただ参加したことがこれまでにありません。 ・開催が平日のみなので参加できない。 ・Zoomなどで無理のない体目やっています。	・事業所内相談を利用して、個別にペアレント・トレーニングの視点を取り入れた支援を行っています。保護者の方が気兼ねなく利用できるように日頃から支援体制を整えています。
保 護 者 へ の 説 明 等	13. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができていますか	25	0	1	1	・まだ詳しく話せていない感じがします。 ・聞き取りのタイミングでは詳しく話を聞いて頂いているのですが、普段のタイミングでも話を聞いて頂くことはできるのかなと意識してしまふ時がある。 ・気軽に話してきて助かっています。	・送迎時や活動後のフィードバックの際に、それぞれのお子さんの様子について保護者の方と情報共有できるような機会を確保に努めます。保護者の方から話しやすい雰囲気づくりを心がけながら、日々のコミュニケーションを大切にしています。
	14. 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1	5	1	・なかなか相談できる時間が確保できないと感じています。 ・活動を終えた後の日頃の助言をいただく事もあります。	・定期的にモニタリング面談を行い、ご要望などをお聞きしております。保護者の方が気兼ねなく相談できるような関係構築するように努めます。保護者の方のご希望された際には、個別相談の時間を設けるなど、迅速な対応を心がけていきます。
	15. 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	4	9	9	・私があり参加できておらず、把握していません。 ・特に希望しません。 ・自分から参加できていないだけなのかもしれませんが、活動についてあまり知らないため、どちらともいえないにしました。 ・これはほとんどないと感じます。	・新型コロナウイルスが第5波に移行し、制限も緩和されてきていることを受け、保護者会等の機会を増やしていけたらと考えております。保護者の方の士気が支えられるように、ニーズにあった企画も検討していきます。
	16. 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	24	0	1	2	・あまり相談してませんが、すぐに動いてくれている印象を持っています。	・今後も、保護者の方が安心して相談できる体制の整備に努めるとともに、相談しやすいように支援の周知を進めていきます。
非 常 時 等 の 対 応	17. 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	0	2	1		・メールを活用しながら情報伝達をしております。引き続き、保護者の方のご意見も参考にしながら、連携の方法を検討していきます。
	18. 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18	1	1	7	・私がかちちと見ていないだけで、ちょっとわかりません。	・毎年、自己評価の結果を「おしらせ」やホームページで発信しています。ホームページの周知を進めていきます。
	19. 個人情報取扱いに十分注意されているか	26	0	0	1	不安を感じたことはありません。	・契約時に個人情報取り扱いの説明と同意を得ています。今後も十分に注意しながら対応していきます。
	20. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	21	1	1	4	・避難訓練は毎年行っている印象です。 ・コロナ対策も以前はよく実施されていましたが、手の消毒や検温は今でも継続して行われています。	・引き続き、保護者の方への周知に努めます。
満 足 度	21. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	1	1	4		・年1回、各クラスでの避難訓練を実施しています。避難訓練の様子や避難場所についての情報など、保護者の方との情報共有を進めていきます。
	22. 子どもは通所を楽しみにしているか	26	0	1	0	・行くまであまり気持ちが乗らないときも出てきたが、療育が始まってしまえばその時間は楽しんでるようです。 ・楽しんで参加しているようです。隣の公園でお友達と遊べるのも楽しみのようです。	・お子さんが活動を楽しんでいるのか、安心して通っているのか、日々配慮をしながら、プログラムの提供をしています。
満足度	23. 事業所の支援に満足しているか	26	0	1	0	・月に一度でいいので専門の先生に言語指導していただきたい。 ・先生方の専門性が高く質の良い支援を息子に受けていると感じている。 ・年中から通っているが2年以上は休まずに毎週通っているのは先生や環境があるおかげだと感じている。いつも楽しく通っている。成長した事が多かった。感覚統合によって体を上手に使えるようになったし、友達との関係も少しずつ改善している。この療育施設に出会え、先生にサポート頂けた事に親としても救われた。 ・いつも親子共々楽しませていただいております。 ・早く言葉の方を。 ・いつも様々な活動を考えてくださりありがとうございます。 ・引き続き子どもたちの力が伸びていけるよう、一緒に見守って頂ければと思います。 ・こちらに通って子の成長をサポートしていただき、とても感謝しております。	・お子さんと保護者の方にとって満足のいく支援を提供できているのか、日々の活動の中でも意識しながら向き合っているように、職員一同、努めていきます。

事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和6年5月1日

事業所名 児童発達支援OKプラネット 講師以外の職員8名回答

	チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえなし	工夫している点や課題、改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1. 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	・人数とスペースとそれぞれの子どもの性質に合わせて環境、内容の設定を心がけている。	・お子さんの安全面に十分配慮した活動スペースの確保を しています。
	2. 職員の配置数は適切であるか	8	0	0	・いつでも補助の指導員がすぐフォローできるような連絡体制をとっている。 ・状況に合わせて、手伝いの依頼を頼むようにしている。	・通常のグループ指導に加えて、作業療法士や理学療法士、言語聴覚士による個別指導を提供しています。個別指導から得られた見聞を日々のグループ指導にも活かすことで、 「力を貸したプログラムの提供に努めています」 ・お子さんの様子やプログラムに合わせて、空間をレイアウトしたり、環境調整をしたりして、引き続き工夫しています。
	3. 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	0	0	・視覚的にわかりやすくしたり、活動空間を区切ったりしている。	
	4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	0	0	・毎日清掃し、換気に注意を払い、子どもの大きさに合わせた椅子や机の高さ、物の配置など配慮している。	・清潔な環境を維持するとともに、室温の調整などにも気を配りながら、快適な状態を整えています。
業務改善	5. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0	0	・活動後のカンファレンスを行い、より良い次の活動へ繋げている。 ・毎回の振り返りを行っている。	・各職員が気づいたことを積極的に発信し、共有していきける 雰囲気づくりをすることで、業務改善の活発化を目指します。
	6. 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	1	・ミーティングなどで、職員全員で共有している。	・保護者の方のご意見を真摯に受け止め、改善に努めています。
	7. 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	1	・改善の内容は、お便り、および、ホームページ等で公開している。	・ホームページで掲載予定です。
	8. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	1		・現在、第三者評価はしていません。今後検討します。
適切な支援の提供	9. 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	・事業所内研修を実施するとともに、外部研修の情報を共有し、参加する機会が設けられている。	・職員が積極的に研修に参加できるように、研修の情報を共有していくとともに、内部研修の企画もしています。
	10. アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0	・保護者の方からのヒヤリングに基づき、様々な専門家と連携し、ニーズに合わせた支援計画の作成をしている。	・お子さんの現状やニーズについて把握するために、聞き取りシートやプログラムの活用やアセスメントの機会を確保しています。
	11. 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	1		・アセスメントツールの充実に努めています。
	12. 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	0	・本人の発達支援のために、家族支援は必須と感じ、大いに取り組んでいる。	・それぞれのお子さん・保護者の方が必要とする支援内容が提供できるように、支援体制の整備と周知に努めます。
	13. 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	0	・支援計画の内容が実際の活動に反映されるように、個人ファイルの一番上に挟み込み、職員が常時見られるようにしている。	・支援計画の内容と実際のプログラムがしっかりと一致するよう職員間での共有と連携に努めています。
	14. 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0	・事前の打ち合わせと事後のカンファレンスを行い、より良いプログラムへ繋げている。	・それぞれの専門性を活かしながら、適宜、プログラム内容の相談ができる体制を整えています。
	15. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	・それぞれのお子さんの目的や達成度に照らし合わせながらも、より楽しく取り組みやすいものを選んでいきます。	・同じテーマのプログラムの中で難易度を調整することでステップアップできたり、関連する内容で発展させたりすることで、プログラムのバリエーションを広げているように工夫しています。
	16. 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0	・お子さんの状況に合わせて、保護者のかたと相談しつつ、個別、二人個別、グループ活動を選んで行っています。	・引き続き、保護者の方との丁寧な情報共有に基づきながら、お子さんに合わせたプログラムの提供を検討していきます。
	17. 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0		・日々の業務で実施しています。今後も継続していきます。
	18. 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	8	0	0	・振り返りで気づいた改善点や良かった点は、他の活動でも生かせるように情報共有している。	・各職員の気づきや得た情報を次の支援に活かせるように、職員間の連携を深めていきます。
関係機関や保護者との連携	19. 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	・以前よりも、より簡潔で分かりやすいものを目指し、新しいフォーマットを作成した。	・支援の充実と質の向上を目指すように、日々の記録を活用していきます。
	20. 定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	・半年ごとに保護者の方と面談して、お子さんの状態にあった支援計画となるように確認しつつ作成している。	・丁寧なモニタリングの実施により、適切な支援計画の運用に努めています。
	21. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	1		・必要時は外部からの参加も促すよう検討していきます。
	22. 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	0		・必要に応じて連携できる体制を整えています。
	23. (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	2	2	・該当するお子さんの利用はありません。現在、該当する児童がいません。	・現在、医療ケアの必要なお子さんはいません。
	24. (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	2	3	・該当するお子さんはいませんが、すべてのお子さんの主治医の連絡先は聞いている。現在、該当する児童がいません。	・現在、医療ケアの必要なお子さんはいません。
	25. 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	0		・未就園児のお子さんのご利用も多いため、就園に向けての移行支援(情報共有など)を充実させていきます。
	26. 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	0	1	・就学支援シートを作成し、小学校への移行支援を行っている。	・保護者の方のご希望あった支援を提供できるように、対応していきます。
	27. 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	0	・事業所間は、メールなどで情報交換を密にしている。	・地域の機関との交流の機会を大切にしながら、連携体制を整えていきます。
	28. 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	2	0		・今後、運営母体であるNPO法人IAM OKの会が主催する活動等への参加の呼びかけも含めた機会提供を検討していきます。
保護者への	29. (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7	0	1		・積極的に参加するように努めています。
	30. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	・毎回、保護者にフィードバックし、記録書をお渡しして共通理解に繋げている。	・日々のコミュニケーションを大切にしながら、保護者の方との情報共有の時間を確保していきます。
	31. 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	8	0	0		・保護者の方のご希望に合わせた家族支援プログラムの実施を検討しています。また、関係機関の講座案内など、保護者の方によつての有益な情報の発信も努めています。
	32. 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0		・保護者の方への丁寧な説明を心がけながら、職員全体への周知も図っていきます。
	33. 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	0		・保護者の方への丁寧な説明に努めています。
	34. 定期的、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	・子育て相談として、保護者の相談を受ける機会を設けている。	・保護者の方が気兼ねなく相談できる雰囲気づくりと、対応の体制確保をしています。
	35. 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	0	1		・保護者会の実施を含め、保護者の方同士の交流の機会を設けていきます。

説明責任等	36. 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	・所内相談を活用して、保護者の方とゆっくり相談する機会を設けている。	・育児相談および家族相談を含めて、相談できる体制を確保しています。
	37. 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0		・保護者の方への情報提供を充実していきます。
	38. 個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	0		・引き続き、十分に注意をしていきます。
	39. 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	・プライバシー保護のために、場所を移動して話すなど配慮している。	・安心してコミュニケーションができる環境を整えていきます。
非常時等の対応	40. 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	0	2	・コロナのため、縮小したが、今後は地域との連携、交流を進めていく。	・地域との交流や連携を進めていきます。
	41. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	0		・作成したマニュアルの周知を進めていきます。
	42. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	・紙芝居などを使って、お子さんにわかりやすい工夫して避難訓練を実施している。	・避難訓練の実施を継続していきます。
	43. 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	0	0	・入所時に状況を確認している。	・今後も継続します。
	44. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1	0	・入所時、および食品を出す行事の前に確認している。 ・現在、該当する児童がいません。	・対応方法について、事業所内で共有していきます。
	45. ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	・ヒヤリハットがあった場合、活動後に記録し、職員間で共有している。	・今後も継続します。
	46. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	・虐待研修には積極的に参加し、その後、他の職員に周知するための内部研修を行っている。	・今後も継続します。
47. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8	0	0	・身体拘束については、事業所内で話し合い、共通認識がある。	・必要時には、お子さんのパニック時や自傷他害の危険のある場合にどのように対応するのかを検討できる体制を整えて、連携できるように努めていきます。	